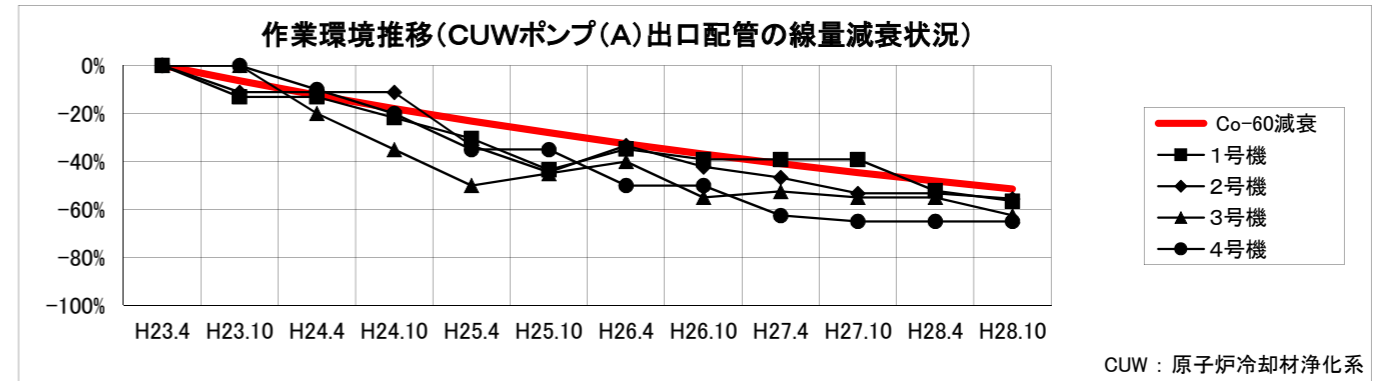
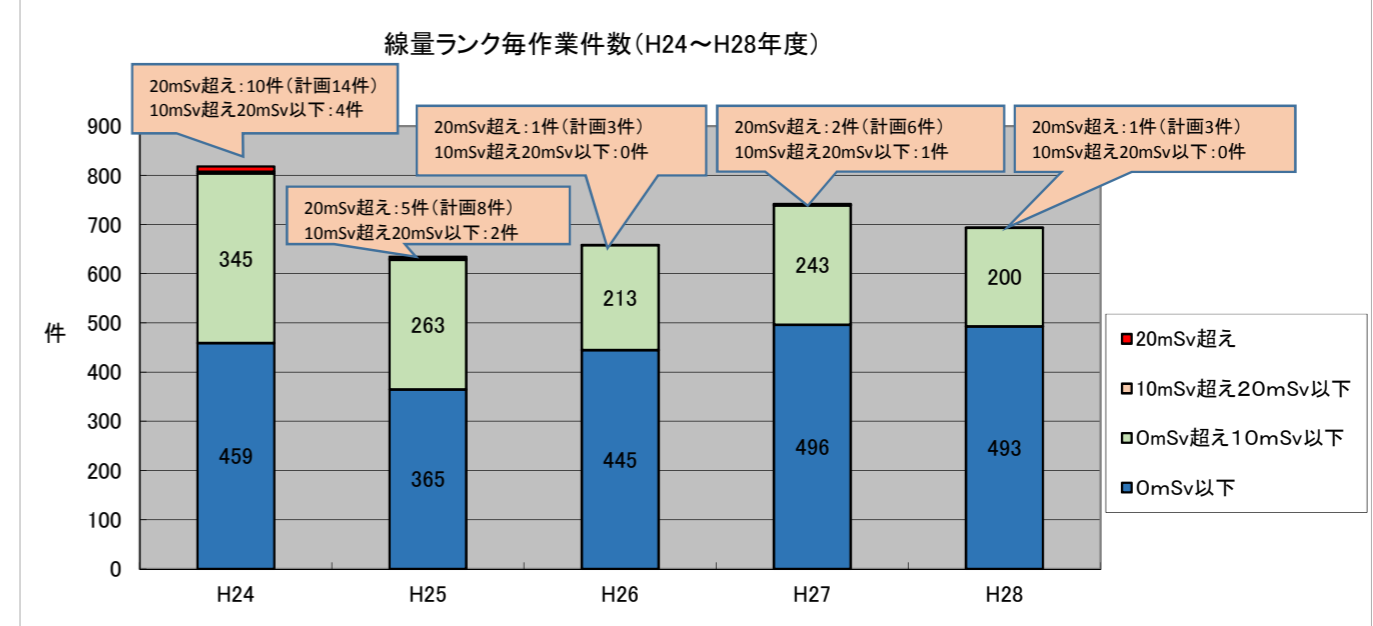
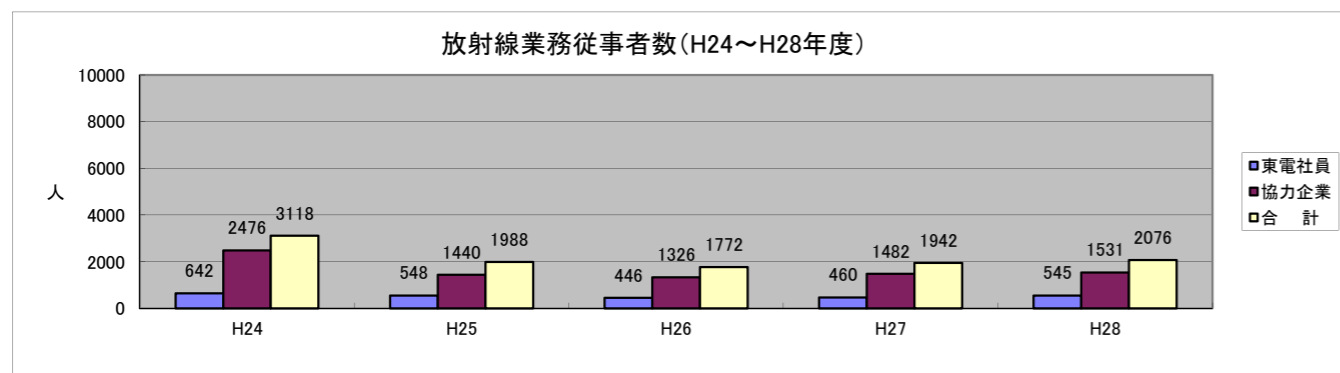
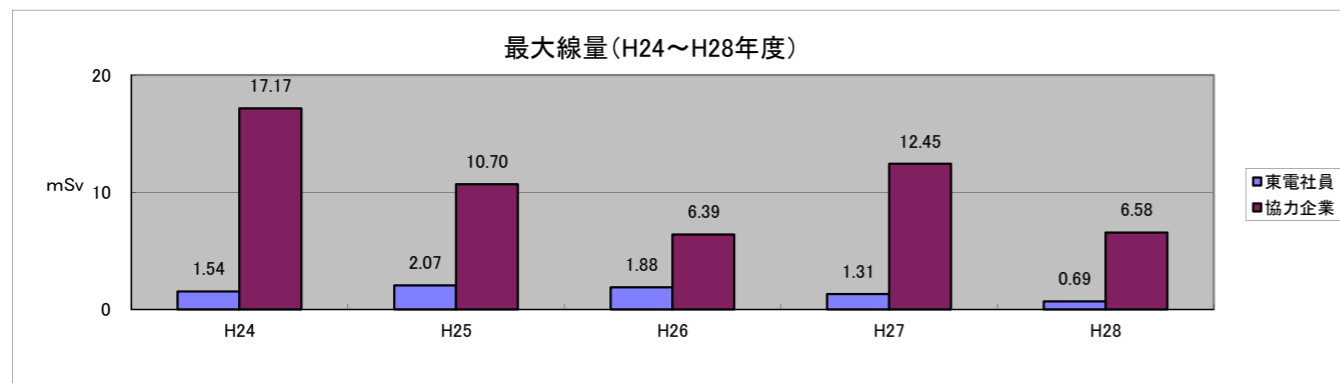
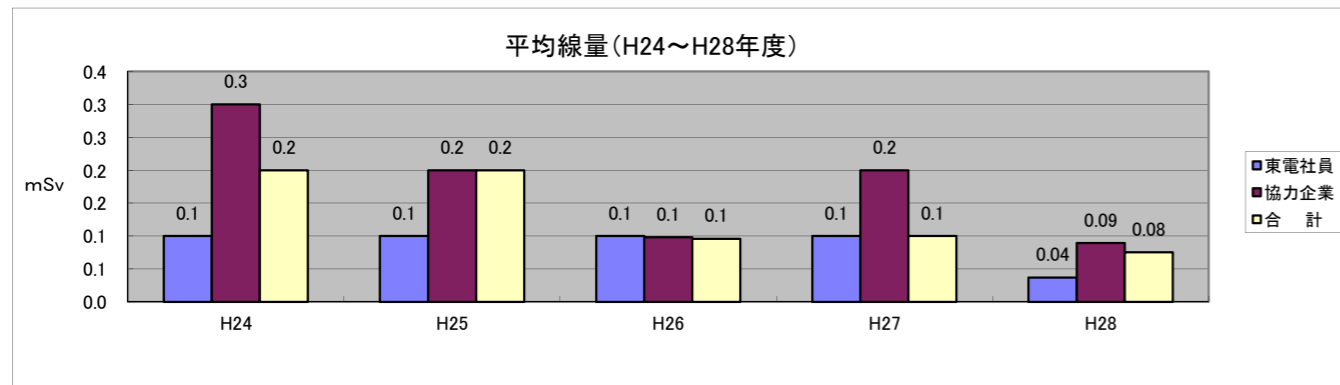
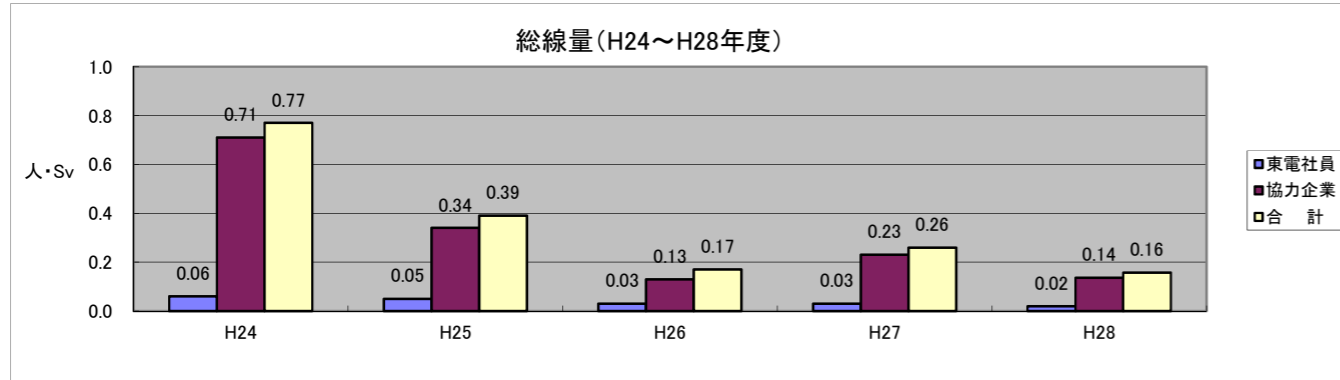
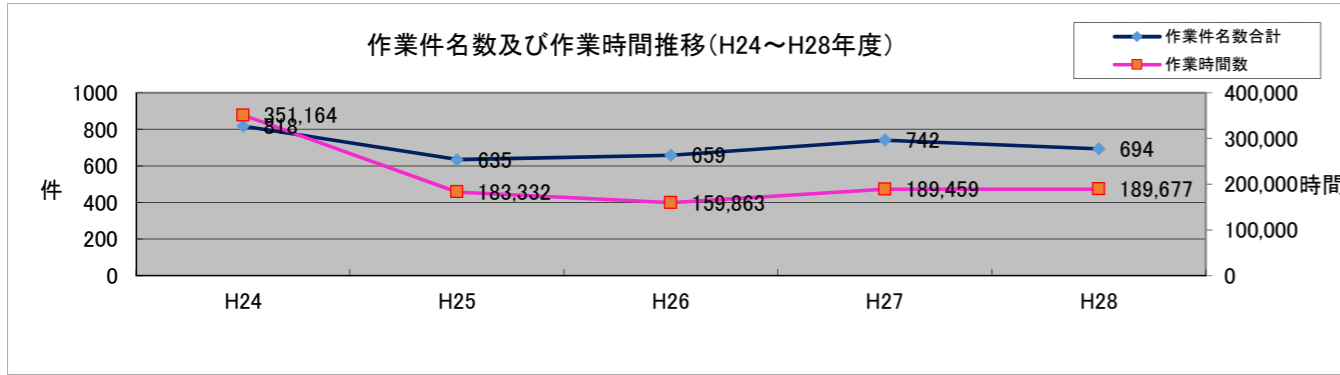


# 福島第二原子力発電所 放射線業務従事者数および線量状況について

資料4-2

平成29年5月29日  
東京電力ホールディングス(株)  
福島第二原子力発電所



【H28年度実績】  
◆H27年度との比較

	平成27年度①	平成28年度②	比較②-①
作業件数	742件	694件	▲48件
作業時間	189,459時間	189,677時間	218時間
放射線業務従事者数	1,942人	2,076人	134人
総線量	0.26人・Sv	0.16人・Sv	▲0.10人・Sv
平均個人線量	0.13人・Sv	0.08人・Sv	▲0.05mSv
最大個人線量	社員	1.31mSv	0.69mSv
	協力企業	12.45mSv	6.58mSv
件名毎で総線量が10人・mSvを超える作業件名	3件	1件	▲2件

◆考察

- 28年度までに行った線量低減対策についてその計画をヒアリングするとともに、確実に実施されていることをパトロールすることにより確認した。また、日々の線量実績を確認した結果、日計画線量に対する超過者は無かった。平成28年度は、前年度と比較し作業件数、作業時間、放射線業務従事者数に大きな差は無い。線量低減対策の実施、作業環境線量の自然減により線量の低下が見られる。

\*H28年度に実施した線量計画

- 予想総線量が20人・mSv以下の作業  
作業前に提出される放射線管理計画書で線量低減対策等の計画を確認するとともに、追加または、改善できる線量低減対策があれば協力企業に提案指導助言を行う。  
日々の線量実績を確認し、日計画線量に対する超過者の有無などを確認する。  
作業後に提出される放射線管理報告書で線量低減対策等の実績を確認するとともに、次回作業や他号機作業へ反映事項がある場合はそれらを展開する。
- 予想総線量が20人・mSvを超える作業 (H28年度は3件実施予定)  
上記予想総線量が20人・mSv以下の作業における線量低減対策に加え以下を実施。  
放射線管理計画書の事前検討会を協力企業と実施し、作業内容・作業手順・作業環境・日計画線量・線量低減対策等を詳細に確認する。  
作業の進捗に応じて予想線量に対する実績を確認する。また、線量低減対策の実施状況を現場パトロールで確認し、改善すべき内容があれば協議する。